VOL.45
2023/1
Winter

うじ未来
UJIMIRAI

総務　文教福祉　産業人権環境　建設水道

「対話から始まる思いやりのあるまちづくり」による健全な市政運営を目指し日々活動しております。皆さんの「思い」をぶつけてください。

宇治市議会ニュース

発行/うじ未来　京都府宇治市宇治琵琶33番地（宇治市議会内）　議会事務局 TEL 0774-20-8747　直通 TEL 0774-20-8748　FAX 0774-21-9199

令和5年度

予算要望を松村市長へ提出

新型コロナウイルス感染症による経済的・社会的な影響が長期化する中で、電力・ガス・食料品等の価格高騰が、市民生活や経済活動にさらなる打撃を与えています。
これまでも私たち、うじ未来会派では市民生活を守り、企業や農業者の事業継続を支援するための要望を提出し、その多くが市政に反映されてきました。
今回は、「誰一人取り残さない」市民一人ひとりが輝く社会を構築し、新たな宇治の魅力を創出するため、令和5年度予算要望を行いましたので、重点を抜粋してご報告いたします。

総　務

～新技術による変革～

❶ 防災・減災対策
災害発生時の行政機能継続体制強化、消防団を中核とした地域防災組織の強化

❷ 行財政改革
将来世代のための投資財源捻出、事業評価の可視化

❸ 公共施設管理
公共施設の多目的化・複合化、指定管理者制度・公民連携手法による施設管理

❹ 行政のデジタルトランスフォーメーション
基幹系システムの標準化、ＡＩ・ＲＰＡ活用による業務の効率化と市民の利便性向上

文教福祉

～新たなニーズへの対応～

❶ 子ども子育て支援
切れ目のない子育て施策の実施、記録カメラの導入、医療的ケア児の受入れ環境整備

❷ 教育環境整備
給食センターの早期稼働、西小倉小中一貫校整備の推進、学校施設の長寿命化・現代化

❸ 高齢・障碍・子ども・生活困窮などの福祉
包括的相談・支援体制の早期システム化、行政の地域福祉マネジメント能力の向上

❹ Withコロナ
感染抑制と社会活動の両立に向けたロードマップの策定、地域コミュニティ活動等の早期正常化

産業・人権環境

～斬新な産業・地域振興～

❶ 産業振興・雇用創出
工業用地への優良事業者誘致、後継者育成・新規就農促進、収益性向上支援・茶業承継支援

❷ 障碍者・生活困窮者・ひとり親・若年者・就職氷河期世代雇用支援
社会的弱者の就労定着支援、ワークライフバランスの認知度向上施策の実施

❸ 観光振興
自然環境・山間地域を活用した観光資源開発、地域価値向上施策の実施

❹ 地域コミュニティ振興
地域福祉・地域防災・地域学校協働等と連携した地域コミュニティ振興

建設水道

～持続可能な新設・更新～

❶ 都市基盤整備
駅周辺整備等による中心市街地の再活性化、公共財の持続可能な維持

❷ 道路・交通インフラ整備及び交通安全対策
地域要望に沿った交通インフラの維持・整備、学校・地域と連携した通学路の安全確保

❸ 災害に備えたインフラ整備
激甚化する大雨災害や地震災害の被害最小化

12月 定例会 一般質問

給食センター、(仮称)乳幼児教育・保育支援センターについて

給食センターについては、8000㎡程度の用地を協議しており、6000食にとらわれず、最大限確保できるよう検討している。
(仮称)乳幼児教育・保育支援センターについては、令和5年4月に市職員、保育士や幼稚園教諭などで構成するセンター準備室を設置する。との答弁!
教育・子育て支援の充実を今後も進めていきます。

真田 敦史 議員

市営住宅の長寿命化とバリアフリー化について

「公営住宅等長寿命化計画」に基づく、宇治市の市営住宅長寿命化及びバリアフリー化方針を確認するとともに、うじ未来会派として地元の要望を受け、これまでも建替えを要請してきた宇治東山市営住宅について、重ねて更新を要望した。市は市営住宅ごとに長寿命化・バリアフリー化を計画的に行うとともに、東山市営住宅の更新については、「現在地」、「東山排水池」、「善法青少年センター及び善法保育所」の三つを建替え候補地として、地元の意見を聞きながら、具体的な検討を進めると答弁。

角谷 陽平 議員

4常任委員会 報告

総務 常任委員会
政策、財務、広報、消防などを担当

服部 正

職員の定年の引上げについて

少子化高齢化の進展や平均寿命の伸長を踏まえ、豊富な知識、技術、経験等を持つ高齢期の職員に最大限活躍できる環境を整備するため、国家公務員の定年を令和5年度から段階的に60歳から65歳に引上げるもの(2年ごとに1年ずつ引上げ令和13年以降一律65歳とする)。
合わせて役職定年制や定年前再任用短時間勤務制なども導入される。

文教・福祉 常任委員会
教育、福祉などを担当

西川 友康　角谷 陽平

(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に係る基本設計の策定

令和4年8月に策定された基本計画を元に地域・保護者・学校関係者との会議・説明会等を通じ意見交換を重ね、次のステップとなる基本計画をより具体化した基本設計が作成された。
基本設計では、基本コンセプトを形にするとともに、環境負荷低減を目的とした、府内教育施設で初めてとなるZEB化施設として設計される。

産業・人権環境 常任委員会
産業・観光振興、人権、環境、まち美化、農業などを担当

松峯 茂　岡本 里美

第2期宇治市観光振興計画の初案について

平成25年度に観光振興計画が策定されたが、この度、令和5年度以降の施策方針を定めた「第2期宇治市観光振興計画(初案)」が作成された。観光入込客数が落ち込んだ状況を踏まえた上で、観光客のニーズや社会情勢の変化を把握し、従来の観光資源に加えて新たな価値や魅力を創出し、宇治市らしさのある観光地を目指すために策定するものです。

建設・水道 常任委員会
建設、都市整備、水道などを担当

真田 敦史　今川 みや

近鉄小倉駅東西移動円滑化概略検討の進捗状況等について

令和4年3月に策定された「近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想」に基づき検討されている近鉄小倉駅東西移動円滑化の概略について、「跨線自由通路案」、「橋上駅舎案」の2案が示された。
鉄道利用者の利便性や早期実現の観点、地域のご意見などから、現在の駅舎を基本とした「跨線自由通路案」をベースに基本計画の策定作業が進められる。

うじ未来 議員紹介

松峯 茂	【まつみね しげる】	●うじ未来 団長	●監査委員 ●議会運営委員会委員 ●産業人権環境常任委員会委員 ●城南衛生管理組合議会議員
真田 敦史	【さなだ あつし】		●議会運営委員会委員長 ●建設水道常任委員会委員 ●京都府後期高齢者医療広域連合議会議員
服部 正	【はっとり ただし】		●広報委員会委員長 ●総務常任委員会委員 ●うじ未来 幹事
今川 美也	【いまがわ みや】		●建設水道常任委員会副委員長
岡本 里美	【おかもと さとみ】		●産業人権環境常任委員会副委員長 ●城南衛生管理組合議会議員
西川 友康	【にしかわ ともやす】		●文教福祉常任委員会副委員長
角谷 陽平	【かどや ようへい】		●文教福祉常任委員会委員 ●広報委員会委員